

「防災洗えるタイル畳」販売終了 および後継商品「Viela」のご案内

このたび後継商品であるモダンタイルカーペット「Viela」の発売にともない、和風タイルカーペット「防災洗えるタイル畳」は、2026年3月31日をもって販売を終了とさせていただきますこととなりました。なお、2026年3月31日までにいただいたご注文は生産対応いたします。また、メンテナンス対応は2027年5月31日までといたします。

後継商品のモダンタイルカーペット「Viela」は、450×450mm、厚み6.5mmです。(その他、900×900mm・厚み4mm、12mmにも対応可能です。)

糊付けが必要なスタンダードタイプと、裏面に吸着シートを備えた吸着シートタイプの2種類をご用意しております。表地は耐久性に優れており、エタノールや次亜塩素酸ナトリウムなど、お手入れや消毒による変色・退色がありません。

また、優れたクッション性により衝撃を軽減し、小さなお子様や高齢の方、ペットがいるご家庭でも使いやすく滑りにくい仕様です。

耐水性のある素材のため、福祉施設・ホテル・温浴施設の脱衣所やペット飼育環境などにもおすすめです。現場に合わせてカッターで裁断して施工いただけます。

誠に恐れ入りますが、何卒ご理解のうえ、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

今回ご紹介しました商品の使用方法や販売、カタログのご希望など、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
コンシューマ事業部 0791-62-0088



私の座右の銘 「継続は力なり」

食品機器事業部
谷口 嘉彦



1990年に極東産機に入社し、社名がKLASSへ変わった現在まで、35年6ヶ月にわたり食品機器の修理業務を中心に携わってきました。

入社当初はドライバーやテスターなどの工具や電気測定器を扱ったことがなく、食品機器の配管用シールテープも上手く巻けず苦労したことを今でも覚えています。

飲食業のお客様は休日が繁忙のため、急ぎの修理依頼も多く、少人数体制のなか近畿だけでなく北は北海道、南は九

州・沖縄と全国各地へ出張しました。他部門の営業所の方と機械の納品や修理することもあり、部門を越えたつながりも生まれ、社内へ食品機器事業の存在をPRする良い機会にもなりました。

また、機械が止まりお客様から連絡があった際、「すぐ修理できないのならどうかならないか」の問いに対し、お客様自身に状況を説明し、機械を見てもらうことで復旧につながったこともありました。

大変なこともありましたが、お客様から修理完了時に「機械が直って助かった。ありがとう。」という言葉は、次の仕事の励みになりました。

数多くの修理経験を積み、前進と後退を繰り返しながらコツコツ続けてこられたのは、まさに「継続は力なり」という言葉の通りです。

定年・還暦を迎えましたが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

赤とんぼ 厨房機器メーカーとしての食の安全を求めて 食品機器事業部 部長代理 真弓 元宏

現代の飲食業界において、安全で美味しい料理を提供することが最も重要な使命です。食材の品質や調理方法だけでなく、食の安全を支える調理機器の信頼性も欠かせません。

例えば、温度管理が不十分であれば細菌が繁殖しますが、高精度な温度管理は食中毒などのリスクを最小限に抑えることができます。

また、厨房機器の構造やデザインも安全性に大きく影響し

ます。清掃が簡単で隅々まで汚れが残らない構造にすることで衛生面での安全性を高め、使用するネジを1本でも減らすことで異物混入のリスクを低減することができます。

私たち厨房機器メーカーは、技術と品質を駆使して食の安全を支えるための設備を提供し、社会に貢献しています。今後もさらなる技術革新を通じて、飲食業界の食の安全に努めてまいります。

今月の表紙

今月の表紙は、2026年2月20日(金)に当社神岡工場へご来社いただいた、一般社団法人 岡山県発明協会様の会社見学の様子です。当日は14名の皆様に、当社の畳モデル工場の実演をはじめ、知的財産に関する活動のご紹介ならびに当社社長による講演「知財を会社発展の要として」のご視聴など、熱心にご見学いただきました。



to

2026 03 vol.601

- ・知財を会社発展の要として
- ・業務用総合カタログ#17発刊!!(インテリア)
- ・導入事例 株式会社富岡産業様

- ・「防災洗えるタイル畳」販売終了および後継商品「Viela」のご案内(コンシューマ)
- ・座右の銘「継続は力なり」
- ・赤とんぼ「厨房機器メーカーとしての食の安全を求めて」



環境にやさしい
植物油インキを
使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに
基づいた見やすいデザインの文字を
使用しています。

心 知財を会社発展の げん 言 要として

— (一社)岡山県発明協会知財活用企業見学会における社長講演より—



講演中の頃安社長

代表取締役社長
頃安 雅樹

当社の80年近い歩みを振り返ると、その節目節目における事業拡大の牽引役として、権利出願・取得したオリジナルの新品が必ず存在していた。

- 初の自社開発製品である製畳機「はりま号」の技術をベースとして誕生した、当社の特許取得第一号「体操用マット縫い機」…この多針式の縫製技術は、その後の数多くの産業機械を生み出すベースとなり、そこで培われた「コア技術」により、後の「産業機器事業」の誕生につながった。
- 日本初の発明「自動壁紙糊付機」…内装施工職人の仕事のあり方を根本から変えて、高度成長期に急増した住宅着工を支えるとともに、「インテリア事業」の始まりとなった。
- 日本初の発明「コンピュータ式畳製造システム」…畳店の

- 成長と発展のための他社に真似のできない差別化戦略の核となり、祖業「畳事業」のさらなる成長のきっかけとなった。
 - 「組み立て式和風マット」…畳製造能力を生かした一般消費者向け畳関連商品の誕生により、「コンシューマ事業」の始まりとなった。
 - 本社所在地の地元「たつの市」の地場産業、淡口醤油と手延べ素麺の製造業者と機械メーカーのコラボにより生まれた「だし供給装置(ディスペンサー)」…外食産業における省人化と温度・濃度の均一化の切り札となり、「食品機器事業」の始まりとなった。
- これまでの権利出願総数は740件余り、権利取得件数は420件余り、これらの「知的財産」は、当社の過去・現在・そして

て未来の発展を支える最大の無形財であり、「2.4次産業型企業」を志向する当社が有する最大の武器でもある。

振り返れば、職人技が幅を利かせる畳・内装業界にあえてコンピュータに象徴される先端技術を持ち込んだことにより、業界内に摩擦を起こしたこともあったが、「職人技、伝統産業の存続と発展のためには、先端技術の活用による自動化・省力化の推進が不可欠である」との信念を堅持している。

根っからの発明家であって、数多くの表彰に輝いた先代社長頃安新のパイオニア精神を、後に続く私たちがしっかり受け継いで、個人の努力と組織の力で今後ともオリジナル製品を生み出すとともに、権利取得にも鋭意努めていって、まさに「知財」の力でさらなる発展を遂げていきたい。

インテリア事業部
ご案内

2月24日配布開始 業務用総合カタログ#17発刊!!

インテリア事業部
主任 山家 裕介

当社では内装施工機器・工具を中心にまとめたインテリア総合カタログを1983年に発刊し、以来第16版まで発行を重ね「安心と信頼のブランド」として様々な商材をお届けしてきました。

このたび、KLASS株式会社として初となる「業務用総合カタログ#17」を発刊する運びとなりましたので、ご案内いたします。

【概要】

- 体裁
A版/フルカラー/624頁
- 掲載商品
約4,400点
(新商品約700点含む)
- 発刊日
2026年4月1日



【特長】

誌面もデジタルもより探しやすい、より選びやすいカタログとなっています。

「さくいん」や「商品コードマスター」の可読性向上、フォトインデックスを採用し商品検索性をアップしました。また各ページに二次元コードを掲載し、最新のデジタルカタログへ簡単にアクセスできるようになりました。

【デジタルカタログ】

パソコンやスマートフォンでいつでも最新情報が閲覧できるデジタルカタログを今回も同時公開いたします。さらに建築防水施工用機器・工具をまとめた「総合カタログ#17防水版」も合わせて公開いたします。

WEB上でカタログを閲覧できるため、検索性にも優れ、すぐに商品を参照できます。

また新たにSNS連携ボタンを配置し、お気に入りの情報を簡単に共有できるようになりました。

デジタルカタログは
こちらから→



【動画拡充 浮かび上がる動画情報!】

誌面だけでは使用方法や特長がわかりにくい商品を動画でご紹介。スマホアプリ「イマーシル」でカタログを覗くと、マークのついた商品がポップアップ。気になる商品をタップするだけで、KLASS公式YouTubeチャンネルへ移動し、動画をご覧いただけます。

さらに対象情報選択を変更すれば、最新価格情報がポップアップし、確認することができます。



「イマーシル」の
詳しい情報は →



【3Dビュー】

さまざまな角度から商品を確認することができ、商品検討に役立つと好評の3Dビュー機能は継続して採用しています。ポケット開口部や側面の形状などが気になる腰袋関係や写真だけでは分かりにくい自動壁紙糊付機・プラス1・パテプレスなども、お手持ちのデバイスで3Dマークのついた二次元コードを読み込むだけでご覧いただけます。



【ペッカー・プラス1の歩み】

ご好評いただいています当社壁紙糊付機の歩みに加え、床材剥がし機ペッカーシリーズと自動糊攪拌供給機プラス1シリーズが各時代のニーズに応えながら進化してきたその歩みを新たに追加しました。当社製品の発展と成長の歴史をご覧ください。

ぜひこの機会に業務用総合カタログ#17をご活用いただき、当社製商品の販売あるいは購入をご検討くださいますようお願い申し上げます。

伝統を未来へつなぐ 自動化ライン

畳店様紹介

株式会社富岡産業様は、新潟県三条市(人口約9万4千人、世帯数約3万4千世帯)にて、1946年(昭和21年)創業以来、3代続く畳店様です。

現在は内装工事を主力とし、畳工事まで多角的に経営されています。

畳製作1.5名、内装関連5名の計6名体制で、販売から施工、アフターフォローまで一貫して対応。地域に根ざした、きめ細やかで特色あるサービスを提供されています。

導入のきっかけ

従来の設備は分業型で、各担当者が決まっていたため非効率で、将来的な職人の高齢化への対応についても、不安を抱えられていました。

そのような中で当社の自動化設備をお知りになり、全面的な社内体制の転換を目指し、2005年に両用ロボット、マルチロボットのスーパーミニラインを含む周辺設備を導入され、JCS店となられました。

さらに、2025年に設備の老朽化にともない、両用ロボットをVICTORY IIへ入れ替え、さらなる効率化を実現されました。

導入後の感想

スーパーミニラインの導入により、昭和一桁生まれのオペレーターである2代目もロボットを使いこなすことが可能となり、一同、このシステムに脱帽されたとのこと。

現在では1名でも運用できるほど効率化が進み、当社の自動化設備を活用して効率的な作業と高精度な畳製作

新潟県三条市 株式会社富岡産業様



をおこない、お客様の信頼を得られています。

今後の展望

先細りが懸念される畳業界ではありますが、その流れを緩やかにする手立てはあると見込んでいらっしゃいます。

畳製造機への設備投資は、自分たちが何をして世の中の役に立っているのかを世間に知ってもらおう近道であり、企業としての武器であり、大きな推進力になると認識されています。

幅広い商材の取り扱いと豊富な知識、充実したサービスによってお客様のご不便を解決し、それが信頼と実績へとつながり、やがては地域の発展に貢献していきたいと考えていらっしゃいます。

このたびはお忙しいところ、取材にご協力いただき誠にありがとうございました。株式会社富岡産業様の益々のご発展を心より祈念申し上げます。



畳事業部 浅谷 鷹平

導入製品の紹介

両用ロボット VICTORY II

品番:E1-4055
カタログ価格:オープン

